



## Connect2020 in Koriyama with UDC(ハッカソン)開催

企業と学生が共同で地域の課題を解決するアプリ開発コンテストを行い、オープンデータを活用しデータの有用な活用事例を提示するとともに、郡山地域のICT化支援と、高度情報化、ICT業界を担う人材の育成を図り、圏域企業と学生とのマッチングも目的とするハッカソンを開催いたします。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点よりアプリ発表・審査会をオンラインで行います。また、2月6日(土)にマイクロソフトセミナー(「teams」を利用)をオンラインで開催いたします。

- ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
- アプリ発表・審査会(オンライン) ■日時:令和3年2月20日(土) 13:00~17:00
- 会場:Zoomを利用したオンライン開催 審査におけるメイン会場はテクノ事務所会議室
- 参加費:無料 ■定員:30名(6チーム程度) ■対象:企業、学生(専門生以上)
- 内容:アプリ発表、審査、結果発表等
- 各賞:市長賞、システム研究会賞、ニュー・コメ賞、マイクロソフト賞、他
- 主催:郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会
- 共催:(予定)郡山市 / (公財)郡山地域テクノポリス推進機構



—昨年の様子



## 郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議 特別講演会

今年度は、当該圏域の産学連携において、「学」の中心的機関である日本大学工学部長である根本修克氏に「材料化学を基盤とする産学連携研究」と題して講演をいただきます。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ウェビナー形式により開催いたします。

当形成会議会員のみならず、会員以外の方も聴講いただけます。ぜひ、この機会をお見逃しなく、皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
- 日時:令和3年3月17日(水) 15:00~16:30
- 会場:Webセミナー (Zoomを利用)
- 参加費:無料 ■定員:70名
- 主催:郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議
- 申込方法:ちらし裏面の申込書を明記の上 FAX 又は当機構公式サイトの専用申込フォームから3月10日(水)までにお申し込みください。<http://www.techno-media.net6.or.jp/>
- 問合せ:公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構  
TEL:024-947-4400

## 須賀川市企業間ネットワークセミナーを開催

当機構が後援する「須賀川市企業間ネットワークセミナー」を下記により開催いたします。

今回は、「コロナ禍における人材確保」をコンセプトに、コロナ禍における求人・求職状況や人材確保・人材育成などについてご講演いただきます。

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、WEBセミナーとなります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
- 日時:令和3年2月16日(火) 14:30~16:00
- 会場:Webセミナー (マイクロソフト「teams」を利用)
- 参加費:無料
- テーマ・講師:
- 講演1 「コロナ禍における求人・求職状況(仮)」  
講師 ハローワーク須賀川 所長 津田丈治 氏
- 講演2 「人材確保・育成の取り組み(仮)」  
講師 株式会社オノヤ 代表取締役社長 小野浩喜 氏
- 主催:須賀川市 ■後援:当機構
- 申込方法:ちらし裏面の申込書を明記の上 FAX  
Eメール [shoukou@city.sukagawa.fukushima.jp](mailto:shoukou@city.sukagawa.fukushima.jp)  
または、須賀川市のホームページからお申し込みください。

### 今月のコラム

(管理員兼技術コーディネーター 佐藤幸幸)



今月からコラムを担当する、ものづくりインキュベーションセンター管理員兼技術コーディネーターの佐藤です。普段は「ものづくりインキュベーションセンター」に常駐しており、主に施設の管理業務や、入居企業の起業化・事業化に係る支援事業へのコーディネート、当施設や入居企業の情報発信などを行っています。

現在、福島県内には、14箇所のインキュベート施設がありますが、当施設の特徴として、試作品等を製作するために必要な工作機械を備えた、防音完備の試作センターや40人収容の会議室も併設されています。また、日本大学工学部の敷地内にあることから工学部の先生方と連携し支援を得ることができるなど、入居企業の皆さんから高い評価を頂いており、お陰様で現在11室ある起業支援室は満室となっております。

これまで当施設からは、「生キャラメル」で有名な(株)向山製作所、簡易防音室「だんぼっち」・「救急医療室(ER)」を開発販売するなど新型コロナウイルス対策に貢献する神田産業(株)、東日本大震災後、放射能汚染と向き合い除染技術の研究・開発から除染作業まで取り組んだエコボンド環境工学リサーチ(株)などの企業が成果を出し卒業しています。

現在は、製造業だけではなく、情報処理、ロボティクス、医療機器など様々な業種の企業が入居しており、開発にあたっては入居者同士で交流を深め、コラボし製品開発を行っている事例もあります。

今回は、コロナ禍にあっても積極的に取り組んでいる入居企業をご紹介します。

